

1章 式の計算

< 加法・減法 >

< これらの知識を使った問題が問題ノートの p. 2 4 , p. 3 2 3 にあります >

2年 組 番 氏名

2 ... が2個あることを表す
 3 y ... y が3個あることを表す

その考え方をもとに、加法・減法を考えましょう。

例 $2 + 4 = 6$

2個の 4個の 6個の
 $2 + 4$

例 $5y - 3y = 2y$

5個のy 3個のy 2個のy
 $5 - 3$

文字の部分が同じ（同類項）なら加法・減法が計算できる。

注 文字の部分が違うと・・・

$2 + 4y = ?$

まとめることができない
 (計算できない)

注 と 2^2 は違うもの。

$3 + 2^2$... 計算できない

例題 $3 + 6y + 2 - 4y + 2$

= $3 + 2 + 6y - 4y + 2$

= $5 + 2y + 2$

計算できる部分に注目

計算できる部分だけ計算

計算できない
 そのまま

これ以上計算できないので、これが答えになります。